令和3年度財務諸表(貸借対照表、正味財産 増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録

第33期(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

公益財団法人東芝国際交流財団

# 貸借対照表

令和04年3月31日現在

			(単位:円)
科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	64, 955, 317	80, 359, 395	$\triangle 15, 404, 078$
未収入金	296, 303	0	296, 303
有価証券	79, 595, 030	67, 453, 354	12, 141, 676
流動資産合計	144, 846, 650	147, 812, 749	△2, 966, 099
2. 固定資産			
(1)基本財産			
銀行預金	5, 486, 416	164, 875, 000	△159, 388, 584
投資有価証券	4, 385, 658, 996	4, 164, 345, 200	221, 313, 796
基本財産合計	4, 391, 145, 412	4, 329, 220, 200	61, 925, 212
固定資産合計	4, 391, 145, 412	4, 329, 220, 200	61, 925, 212
資 産 合計	4, 535, 992, 062	4, 477, 032, 949	58, 959, 113
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1, 539, 320	1, 729, 840	△190, 520
流動負債合計	1, 539, 320	1, 729, 840	△190, 520
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	8, 150, 000	6, 090, 000	2, 060, 000
固定負債合計	8, 150, 000	6, 090, 000	2, 060, 000
負 債 合計	9, 689, 320	7, 819, 840	1, 869, 480
Ⅲ 正味財産の部			
1. 一般正味財産	4, 526, 302, 742	4, 469, 213, 109	57, 089, 633
(うち基本財産への充当額)	(4, 391, 145, 412)	(4, 329, 220, 200)	(61, 925, 212)
正味財産合計	4, 526, 302, 742	4, 469, 213, 109	57, 089, 633
負債及び正味財産 合計	4, 535, 992, 062	4, 477, 032, 949	58, 959, 113

# 正味財産増減計算書

令和03年4月1日から令和04年3月31日まで (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	65, 585, 882	72, 089, 699	△6, 503, 817
基本財産受取配当金	103, 200, 950	96, 731, 330	6, 469, 620
雑収益			
受取利息	8, 021	9, 634	△1,613
為替差益	13, 524, 557	5, 453, 985	8, 070, 572
受取配当金	54, 981	36, 110	18, 871
経常収益計	182, 374, 391	174, 320, 758	8, 053, 633
(2)経常費用			
事業費			
公募型助成事業	128, 551, 176	51, 855, 886	76, 695, 290
シンポジウム等助成	(52, 493, 412)	(25, 611, 580)	(26, 881, 832)
国際社会活動	(24, 011, 595)	(7, 330, 240)	(16, 681, 355)
対日調査研究	(40, 081, 422)	(10, 360, 166)	(29, 721, 256)
対日人材の養成	(11, 964, 747)	(8, 553, 900)	(3, 410, 847)
自主事業	41, 893, 913	35, 332, 691	6, 561, 222
Toshiba Youth Club Asia	(15, 648, 822)	(13, 364, 129)	(2, 284, 693)
Japan-Insights	(3, 606, 927)	(9, 220, 275)	(△5, 613, 348)
その他の事業	(22, 638, 164)	(12, 748, 287)	(9, 889, 877)
役員退職慰労費	1, 442, 000	882, 000	560, 000
会議費	81, 308	3, 012	78, 296
旅費交通費	69, 385	23, 604	45, 781
通信運搬費	622, 088	1, 013, 387	△391, 299
OA機器リース料	282, 437	193, 745	88, 692
事務消耗品費	151, 730	80, 704	71,026
印刷費	868, 967	922, 506	△53, 539
図書費	171, 275	139, 383	31, 892
賃借料	5, 606, 065	4, 294, 904	1, 311, 161

科目	当年度	前年度	増減
広報費	2, 279, 770	1, 074, 480	1, 205, 290
雑費	1, 903, 504	1, 537, 354	366, 150
事業費計	183, 923, 618	97, 353, 656	86, 569, 962
管理費			
役員報酬	1, 661, 778	1, 300, 725	361, 053
役員退職慰労費	618,000	378, 000	240,000
会議費	2, 033, 780	896, 458	1, 137, 322
旅費交通費	24, 378	8, 293	16,085
通信運搬費	218, 572	356, 055	△137, 483
OA機器リース料	99, 234	68, 073	31, 161
事務消耗品費	53, 310	28, 355	24, 955
印刷費	305, 313	324, 124	△18,811
図書費	60, 178	48, 973	11, 205
賃借料	1, 969, 698	1, 509, 020	460, 678
謝礼金	678, 700	575, 000	103, 700
事務委託料	156, 400	423, 492	△267, 092
租税課金	20, 600	266, 700	△246, 100
広報費	801,000	377, 520	423, 480
雑費	3, 467, 357	2, 541, 320	926, 037
管理費計	12, 168, 298	9, 102, 108	3, 066, 190
経常費用計	196, 091, 916	106, 455, 764	89, 636, 152
評価損益等調整前当期経常増減額	△13, 717, 525	67, 864, 994	△81, 582, 519
基本財産評価損益等	70, 807, 158	470, 709, 406	△399, 902, 248
評価損益等計	70, 807, 158	470, 709, 406	△399, 902, 248
当期経常増減額	57, 089, 633	538, 574, 400	△481, 484, 767

	科目	当年度	前年度	増減
2.	経常外増減の部			
	(1)経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
	(2)経常外費用			
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	57, 089, 633	538, 574, 400	△481, 484, 767
	一般正味財産期首残高	4, 469, 213, 109	3, 930, 638, 709	538, 574, 400
	一般正味財産期末残高	4, 526, 302, 742	4, 469, 213, 109	57, 089, 633
П	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
Ш	正味財産期末残高	4, 526, 302, 742	4, 469, 213, 109	57, 089, 633

## <u>正味財産増減計算書内訳表</u> 令和03年4月1日から令和04年3月31日まで

	Indiana Lathanian Schiller Calabrana a						(単位:円)	
		公益目的			法人会計	内部取引	合計	
	公募型助成事業	自主事業	共通	小計		消去		
一般正味財産増減の部 1.経常増減の部 (1)経常収益 基本財産運用益								
基本財產受取利息 基本財產受取配当金 雑収益			55,748,000 87,720,808	55,748,000 87,720,808	9,837,882 15,480,142		65,585,882 103,200,950	
受取利息 為替差益 受取配当金			11,495,873	11,495,873	8,021 2,028,684 54,981		8,021 13,524,557 54,981	
経常収益計 (2)経常費用	0	0	154,964,681	154,964,681	27,409,710	0	182,374,391	
事業費 公募型助成事業 シンポジウム等助成 国際社会活動 対日調査研究 対日人 対日人	128,551,176 (52,493,412) (24,011,595) (40,081,422) (11,964,747)			128,551,176 (52,493,412) (24,011,595) (40,081,422) (11,964,747)			128,551,176 (52,493,412) (24,011,595) (40,081,422) (11,964,747) 41,893,913	
自主事業 Toshiba Youth Club Asia Japan-Insights その他の事業 役員退職慰労費 会議費 旅費交通費 通信運搬費 OA機器リース料 事務消耗品費	721,000 50,543 43,131 386,703 175,569 94,319	41,893,913 (15,648,822) (3,606,927) (22,638,164) 721,000 30,765 26,254 235,385 106,868 57,411		41,893,913 (15,648,822) (3,606,927) (22,638,164) 1,442,000 81,308 69,385 622,088 282,437 151,730			(15,648,822) (3,606,927) (22,638,164) 1,442,000 81,308 69,385 622,088 282,437 151,730	
印刷費 図書費 賃借料 広報費 雑費 事業費計	540,169 106,468 3,484,851 1,417,154 1,265,670 136,836,753	328,798 64,807 2,121,214 862,616 637,834 47,086,865	0	868,967 171,275 5,606,065 2,279,770 1,903,504 183,923,618	C	0 0	868,967 171,275 5,606,065 2,279,770 1,903,504 183,923,618	
管理費 役員報酬	100,000,700	47,000,000		100,020,010	1,661,778		1,661,778	
で 受員 受員 受会 報 で で で の の の の の の の の の の の の の	0	0	0	0	618,000 2,033,780 24,378 218,572 99,234 53,311 305,313 60,178 1,969,698 678,700 156,400 20,600 801,000	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	618,000 2,033,780 24,378 218,572 99,234 53,310 305,313 60,178 1,969,698 678,700 156,400 20,600 801,000 3,467,357 12,168,298	
経常費用計	136,836,753	47,086,865	0		12,168,298		196,091,916	
評価損益等調整前当期経常増減額 基本財産評価損益等	△ 136,836,753	△ 47,086,865	154,964,681 60,186,084	△ 28,958,937 60,186,084	15,241,412 10,621,074		△ 13,717,525 70,807,158	
評価損益等計 当期経常増減額 2.経常外増減の部 (1)経常外収益	0 △ 136,836,753	0 △ 47,086,865	60,186,084 215,150,765		10,621,074 25,862,486		70,807,158 57,089,633	
経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計	0	0	0			0 0	0	
当期経常外增減額 当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高	0 △ 136,836,753 —	0 △ 47,086,865 – –	215,150,765 — —		25,862,48 - -	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	57,089,633 4,469,213,109 4,526,302,742	
<ul><li>財金</li><li>おおります</li><li>おおります</li><li>おおります</li><li>おおります</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おままます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまます</li><li>おまますす</li></ul>	-	-	-			-	0	
指定正味財産期末残高	_	-	-	-		-	4,526,302,742	
皿 正外州庄州小汉同							1	

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)による。
  - ・満期保有目的の債券以外の有価証券
    - ・・・時価のあるもの -期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は 移動平均法により算定)による。
- (2) 引当金の計上基準
  - ・役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。
- (3) 外貨建資産の本邦通貨への換算基準 期末日の為替相場による円換算額を付している。
- (4) 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- 2 基本財産の増減額及びその残高 基本財産の増減額及びその残高は、次の通りである。

(単位:円)

				1 1 1 1 1 1 1 1 1
科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 銀行預金 投資有価証券	164, 875, 000 4, 164, 345, 200	69, 931, 416 478, 442, 728		5, 486, 416 4, 385, 658, 996
合計	4, 329, 220, 200	548, 374, 144	486, 448, 932	4, 391, 145, 412

3 基本財産の財源等の内訳 基本財産の財源等の内訳は、次の通りである。

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当額)	(うち一般正味 財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産 銀行預金 投資有価証券	5, 486, 416 4, 385, 658, 996		(5, 486, 416) (4, 385, 658, 996)	
合計	4, 391, 145, 412	_	(4, 391, 145, 412)	_

#### 4 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券、株式、投資信託、仕組債(デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品)により資産運用する。 当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品(仕組債)のみであり、一定の金額を限度としている。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容およびそのリスク

投資有価証券は、円貨及び外貨建ての債券、株式 (ETF, REITを含む)、投資信託、仕組債であり、発行体の信用リスク、市場リスク(金利の変動リスク、為替の変動リスク及び市場価格の変動リスク)にさらされている。なお、投資有価証券には、リスクが高いものとして、中途解約が著しく制約されていることにより、満期到来までに資金化することが極めて困難な流動性に乏しい債券(仕組債)401,182,344円が含まれている。

- (3) 金融商品に係るリスク管理体制
  - ①資金管理・運用規程に基づく取引 金融商品の取引は、当法人の資金管理・運用規程に基づき行う。
  - ②信用リスクの管理 債券及び仕組債については、発行体の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、 理事会に報告する。
  - ③市場リスクの管理 株式については時価を定期的に把握し、理事会に報告する。投資信託については、 関連する市場の動向を把握し運用状況を理事会に報告する。
  - ④為替変動リスクの管理 外貨運用は実需のある主要3通貨に限定している。

# 附属明細書

# 1 基本財産の明細

基本財産の明細は、財務諸表に対する注記2「基本財産の増減額及びその残高」に記載しているため省略した。

# 2 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額 目的使用 その他		期末残高
役員退職慰労引当金	6, 090, 000	2, 060, 000	0	0	8, 150, 000

## <u>財産目録</u> 令和04年3月31日現在

(単位:円) 場所·物量等 使用目的等 金額 貸借対照表 科目 (流動資産) 運転資金として 8,993,103 預金 普通預金 三井住友銀行浜松町支店 運転資金として 41,754,229 ドル建普通預金 三井住友銀行浜松町支店 ポンド建普通預金 運転資金として 180,604 三井住友銀行浜松町支店 14,027,381 ユーロ建普通預金 運転資金として 三井住友銀行浜松町支店 296.303 配当金 未収入金 79,595,030 ドル建MMF 運転資金として 有価証券 三菱UFJMS証券 144,846,650 流動資産合計 (固定資産) 基本財産 ドル建預金基本 5,486,416 預金 基本財産のうち、3,732,473,600円 相当は公益目的保有財産であり、 三井住友銀行浜松町支店 その運用益を公益目的事業の <債券> 投資有価証券 財源として使用。 米ドル建債 1,166,550,946 残り、658.671.812 円相当は、公益 317,012,712 ユーロ建債 目的事業に必要な収益事業等 70,032,384 ポンド建債 その他の業務又は活動の用に 276,520,000 円建債 供する財産であり、その運用益を 1,477,126,008 REIT, ETF 管理費の財源として使用。 1.078.416.946 投資信託 4,391,145,412 固定資産合計 4.535,992,062 資産合計 (流動負債) 37,053 助成費 未払金 管理費 理事評議員報酬 567,369 事務所賃借料 466,290 468,608 他 1,539,320 流動負債合計 (固定負債) 8,150,000 役員に対するもの 役員退職慰労引当金 8,150,000 固定負債合計 9,689,320 負債合計 正味財産 4,526,302,742